



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
コード番号 6626 URL <https://www.semitec.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 石塚 大助
問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理本部長 （氏名） 小島 一浩 TEL 03 (3621) 1155
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	12,696	△0.7	1,914	△10.3	1,796	△15.1	1,458	△9.2
2025年3月期中間期	12,787	13.1	2,135	20.6	2,116	1.2	1,608	54.5

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,183百万円（23.5％） 2025年3月期中間期 958百万円（△57.7％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	139.58	—
2025年3月期中間期	149.87	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	30,111	22,916	76.1	2,258.30
2025年3月期	31,195	23,224	74.4	2,182.40

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 22,916百万円 2025年3月期 23,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	47.00	47.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 23,382	％ △7.7	百万円 3,000	％ △23.3	百万円 2,920	％ △28.0	百万円 2,240	％ △28.0	円 銭 225.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：有

除外 1社 （社名）江蘇興順電子有限公司

（注）詳細は、添付資料P.10「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（4）中間連結財務諸表に関する注記事項（当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更）」をご覧ください。

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	11,371,600株	2025年3月期	11,371,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,223,729株	2025年3月期	729,894株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	10,452,290株	2025年3月期中間期	10,729,422株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法について）

当社は、2025年11月28日（金）に、機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

なお、本説明会の資料につきましては、当社ホームページへ掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	10
(会計方針の変更に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2025年4月1日～2025年9月30日)における当企業グループの業績は、前年同期と比べ、減収減益となりました。自動車用途の売上高は、韓国系および日系企業向けが増加し、医療用途の売上高も、血糖値測定器向けが堅調に推移し増加となりました。また、産業機器用途の売上高においても、国内の商社中心に回復基調でありました。しかしながら一方で、家電・住設用途の売上高は、当第1四半期から需要が回復せず減少し、OA機器用途の売上高も顧客の動向が低調であったことから減少となり、売上高全体は、前年同期を下回りました。

利益については、研究開発費及び諸経費の増加により営業利益が前年同期を下回り、営業外費用において固定資産除却損を計上したことから、経常利益及び最終利益も、前年同期を下回りました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は12,696百万円(前年同期比0.7%減)、営業利益は1,914百万円(前年同期比10.3%減)、経常利益は1,796百万円(前年同期比15.1%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,458百万円(前年同期比9.2%減)となりました。

なお、当中間連結会計期間における、連結財務諸表作成に係る収益及び費用の換算に用いた為替レートは、1米ドル＝146.04円(前年同期は152.62円)であり、為替差損益の換算に用いた為替レートは、1米ドル＝148.89円(前期末は149.53円)であります。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

産業機器用途の売上高は、当第1四半期から回復の兆しが見られ増加した一方、自動車用途の売上高は、一部商流が中華圏に移りやや減少し、家電・住設用途の売上高も減少となったことで、全体として売上高は前年同期を下回りました。セグメント利益は、研究開発費及び諸経費の増加により、前年同期を下回りました。これらの結果、売上高は2,688百万円(前年同期比1.6%減)、セグメント損失は168百万円(前年同期のセグメント損失111百万円)となりました。

(中華圏)

自動車用途の売上高は、日本からの一部商流移管により増加した一方、OA機器及び家電・住設用途の売上高は、顧客の需要減や在庫調整等により減少し、全体として売上高は前年同期を下回りました。セグメント利益は、生産移管による効率化やコスト削減の取組みにより利益の減少を抑制し、前年同期をやや上回りました。これらの結果、売上高は4,337百万円(前年同期比6.9%減)、セグメント利益は779百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

(その他アジア)

家電・住設及びOA機器用途の売上高は減少しましたが、自動車用途の売上高は、韓国系企業向けが堅調に推移したことにより増加し、全体として売上高は前年同期を上回りました。セグメント利益は、他セグメントへの内部販売価格を引き下げたことにより収益性が低下し、前年同期を下回りました。これらの結果、売上高は3,527百万円(前年同期比4.1%増)、セグメント利益は855百万円(前年同期比12.7%減)となりました。

(北米)

自動車用途の売上高は、EV車向けの需要低迷が継続し減少しましたが、医療用途の売上高は、血糖値測定器向けが堅調に推移したことで、全体として売上高は前年同期を上回りました。セグメント利益は、医療用途において、一部販売価格を引き下げたことにより収益性が低下しましたが、販売量の増加により、前年同期を上回りました。これらの結果、売上高は2,143百万円(前年同期比6.7%増)、セグメント利益は511百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

上記は事業拠点を地域別にグルーピングし経営成績を集計したものであります。

【用途別 売上高 比較】

(単位：百万円)

	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間	増減	増減率
OA機器	2,124	1,841	▲ 283	▲ 13.3%
家電・住設	2,326	1,967	▲ 359	▲ 15.4%
自動車	4,664	4,981	317	6.7%
産業機器	1,148	1,240	92	8.0%
医療	1,657	1,805	148	8.9%
情報機器	127	117	▲ 10	▲ 7.8%
その他	741	745	4	0.5%
合計	12,787	12,696	▲ 91	▲ 0.7%

【販売先地域別 売上高 比較】

(単位：百万円)

	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間	増減	増減率
中国	3,978	3,680	▲ 298	▲ 7.4%
日本	2,053	2,223	170	8.2%
韓国	2,175	2,435	260	11.9%
東南アジア他	1,952	1,679	▲ 273	▲ 13.9%
米国	1,995	2,116	121	6.0%
欧州	486	417	▲ 69	▲ 14.1%
インド	148	146	▲ 2	▲ 1.3%
合計	12,787	12,696	▲ 91	▲ 0.7%

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べ、1,083百万円減少し、30,111百万円となりました。各資産・負債の主な増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,829百万円減少し、21,587百万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少によるものであります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ745百万円増加し、8,524百万円となりました。これは、主に投資有価証券と有形固定資産の増加によるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ545百万円減少し、4,351百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加とその他（主に未払金及び未払費用）の減少によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ230百万円減少し、2,843百万円となりました。これは、主に長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ307百万円減少し、22,916百万円となりました。これは、主に為替換算調整勘定の減少によるものであります。なお、自己資本比率は76.1%となり、1株当たり純資産額は、2,258円30銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,787百万円減少し、10,250百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,310百万円となりました(前年同期は、2,732百万円の収入)。これは主に税金等調整前中間純利益1,983百万円、減価償却費561百万円とその他(資産・負債の増減)△1,147百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,322百万円となりました(前年同期は、423百万円の支出)。これは主に固定資産の取得による支出1,714百万円、投資有価証券の取得による支出407百万円と連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入691百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,863百万円となりました(前年同期は、1,454百万円の支出)。これは主に自己株式の取得による支出1,065百万円、長期借入金の返済による支出220百万円と配当金の支払額425百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました、通期の連結業績予想に変更ありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,139,909	10,250,877
受取手形、売掛金及び契約資産	4,436,065	4,302,880
電子記録債権	735,896	586,961
商品及び製品	2,465,255	2,751,982
仕掛品	1,188,597	931,412
原材料及び貯蔵品	1,440,206	1,555,689
その他	1,021,158	1,260,494
貸倒引当金	△10,290	△52,970
流動資産合計	23,416,799	21,587,328
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,526,237	4,230,058
減価償却累計額	△2,603,608	△2,401,434
建物及び構築物(純額)	1,922,629	1,828,623
機械装置及び運搬具	8,752,359	8,988,179
減価償却累計額	△6,129,660	△5,798,130
機械装置及び運搬具(純額)	2,622,698	3,190,048
土地	779,893	783,592
建設仮勘定	373,784	174,446
使用権資産	1,724,169	1,775,979
減価償却累計額	△695,400	△802,371
使用権資産(純額)	1,028,769	973,608
その他	1,596,480	1,755,481
減価償却累計額	△1,237,399	△1,295,784
その他(純額)	359,081	459,697
有形固定資産合計	7,086,857	7,410,017
無形固定資産		
ソフトウェア	31,845	17,675
その他	1,309	2,246
無形固定資産合計	33,155	19,921
投資その他の資産		
投資有価証券	198,782	631,360
繰延税金資産	64,354	89,339
その他	395,634	373,929
投資その他の資産合計	658,771	1,094,629
固定資産合計	7,778,784	8,524,568
資産合計	31,195,583	30,111,897

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,362,282	1,594,371
電子記録債務	256,813	297,999
1年内返済予定の長期借入金	440,016	440,016
リース債務	294,828	316,776
未払法人税等	251,152	263,336
その他	2,292,315	1,439,352
流動負債合計	4,897,408	4,351,853
固定負債		
長期借入金	813,268	593,260
リース債務	1,236,982	1,174,812
繰延税金負債	766,846	814,332
退職給付に係る負債	245,553	249,647
その他	11,000	11,000
固定負債合計	3,073,650	2,843,052
負債合計	7,971,059	7,194,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	773,027	773,027
資本剰余金	653,495	653,495
利益剰余金	20,079,621	21,112,931
自己株式	△1,401,665	△2,467,373
株主資本合計	20,104,479	20,072,081
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,123,982	2,850,815
退職給付に係る調整累計額	△3,937	△5,905
その他の包括利益累計額合計	3,120,045	2,844,910
純資産合計	23,224,524	22,916,991
負債純資産合計	31,195,583	30,111,897

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	12,787,362	12,696,549
売上原価	7,798,022	7,818,419
売上総利益	4,989,340	4,878,130
販売費及び一般管理費		
給料	742,848	768,606
賞与	211,004	151,573
法定福利費	153,012	166,116
福利厚生費	47,202	39,955
退職給付費用	57,418	39,783
役員報酬	141,205	131,065
雑給	13,516	17,574
研究開発費	498,693	560,274
その他	988,662	1,089,150
販売費及び一般管理費合計	2,853,563	2,964,102
営業利益	2,135,777	1,914,028
営業外収益		
受取利息	32,477	19,710
作業くず売却益	32,493	30,377
雑収入	51,652	24,415
営業外収益合計	116,624	74,503
営業外費用		
支払利息	36,483	32,848
為替差損	84,419	52,274
固定資産除却損	2,854	94,768
雑損失	12,440	12,568
営業外費用合計	136,196	192,460
経常利益	2,116,205	1,796,070
特別利益		
関係会社出資金売却益	-	187,220
特別利益合計	-	187,220
特別損失		
役員退職慰労金	30,000	-
特別損失合計	30,000	-
税金等調整前中間純利益	2,086,205	1,983,290
法人税、住民税及び事業税	495,741	505,446
法人税等調整額	△17,575	18,865
法人税等合計	478,166	524,312
中間純利益	1,608,038	1,458,978
親会社株主に帰属する中間純利益	1,608,038	1,458,978

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,608,038	1,458,978
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△643,680	△273,166
退職給付に係る調整額	△5,939	△1,968
その他の包括利益合計	△649,620	△275,135
中間包括利益	958,418	1,183,842
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	958,418	1,183,842

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,086,205	1,983,290
減価償却費	562,957	561,809
役員退職慰労金	30,000	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	239	42,188
受取利息及び受取配当金	△32,477	△19,710
支払利息	36,483	32,848
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,461	4,662
固定資産除却損	2,854	94,768
関係会社出資金売却益	-	△187,220
売上債権の増減額(△は増加)	△193,138	323,140
棚卸資産の増減額(△は増加)	164,251	△111,878
仕入債務の増減額(△は減少)	442,659	242,298
その他	52,445	△1,147,221
小計	3,161,940	1,818,976
利息及び配当金の受取額	33,665	17,889
利息の支払額	△36,371	△32,774
役員退職慰労金の支払額	△30,000	-
法人税等の支払額	△397,114	△493,753
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,732,121	1,310,337
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△576,210	△1,714,072
定期預金の預入による支出	△89,520	-
定期預金の払戻による収入	257,370	104,900
投資有価証券の取得による支出	-	△407,744
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入	-	691,084
その他	△15,538	3,354
投資活動によるキャッシュ・フロー	△423,899	△1,322,479
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△200,000	-
長期借入金の返済による支出	△319,156	△220,008
リース債務の返済による支出	△151,955	△151,833
自己株式の取得による支出	△499,866	△1,065,707
配当金の支払額	△283,307	△425,668
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,454,285	△1,863,217
現金及び現金同等物に係る換算差額	△155,020	88,027
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	698,916	△1,787,332
現金及び現金同等物の期首残高	10,299,883	12,038,209
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,998,799	10,250,877

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年4月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式493,800株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が1,065,639千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が2,467,373千円となっております。

(当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更)

当中間連結会計期間において、江蘇興順電子有限公司は出資持分譲渡完了したため、連結の範囲から除外しております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(中間連結損益計算書)

前中間連結会計期間まで、営業外費用の「雑損失」に含めて表示しておりました「固定資産除却損」は、営業外費用に占める割合の重要性が増したため、当中間連結会計期間より独立掲記しております。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中華圏	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,733,171	4,659,472	3,386,831	2,007,888	12,787,362
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,496,584	1,701,383	2,964,862	27,366	6,190,196
計	4,229,755	6,360,855	6,351,693	2,035,254	18,977,559
セグメント利益又は損失(△)	△111,078	764,762	980,250	492,074	2,126,009

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中華圏…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、
石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、
SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,126,009
セグメント間取引消去	18,474
棚卸資産の調整額	△9,119
その他	412
中間連結損益計算書の営業利益	2,135,777

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中華圏	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,688,172	4,337,697	3,527,394	2,143,285	12,696,549
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,599,913	1,257,063	2,831,264	26,248	5,714,490
計	4,288,085	5,594,761	6,358,658	2,169,534	18,411,040
セグメント利益又は損失(△)	△168,636	779,843	855,295	511,977	1,978,478

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中華圏…SEMITEC (HONG KONG) CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、

石塚感応電子(韶関)有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd、

SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO.,LTD.、SEMITEC ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED

北米…SEMITEC USA CORP.

※前連結会計年度まで、当社の関係会社であった江蘇興順電子有限公司は、期初より連結の範囲から除外しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,978,478
セグメント間取引消去	△27,251
棚卸資産の調整額	△37,499
その他	300
中間連結損益計算書の営業利益	1,914,028

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。